

2026年度 須磨学園夙川高等学校入学試験

学力検査問題

国 語

(注 意)

解答用紙は、この問題冊子の中央にはさんであります。まず、解答用紙を取り出して、
受験番号シールを貼り、受験番号を記入しなさい。

1. すべての問題を解答すること。
 2. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
 3. 試験終了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰ること。
- ※ 設問の都合上、本文を一部変更している場合があります。

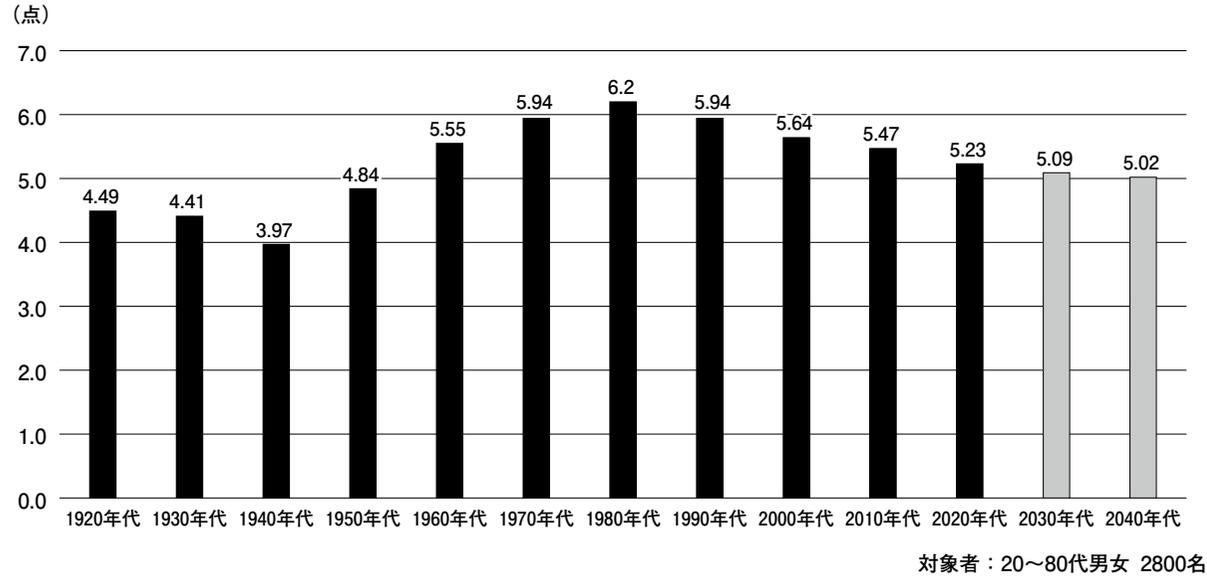
学校法人 須磨学園 夙川高等学校



次の【資料Ⅰ】～【資料Ⅳ】は、日本人の幸福に関する資料であり、【資料Ⅴ】・【資料Ⅵ】は、岡田斗司夫氏が提唱する「ホワイ

【資料Ⅰ】

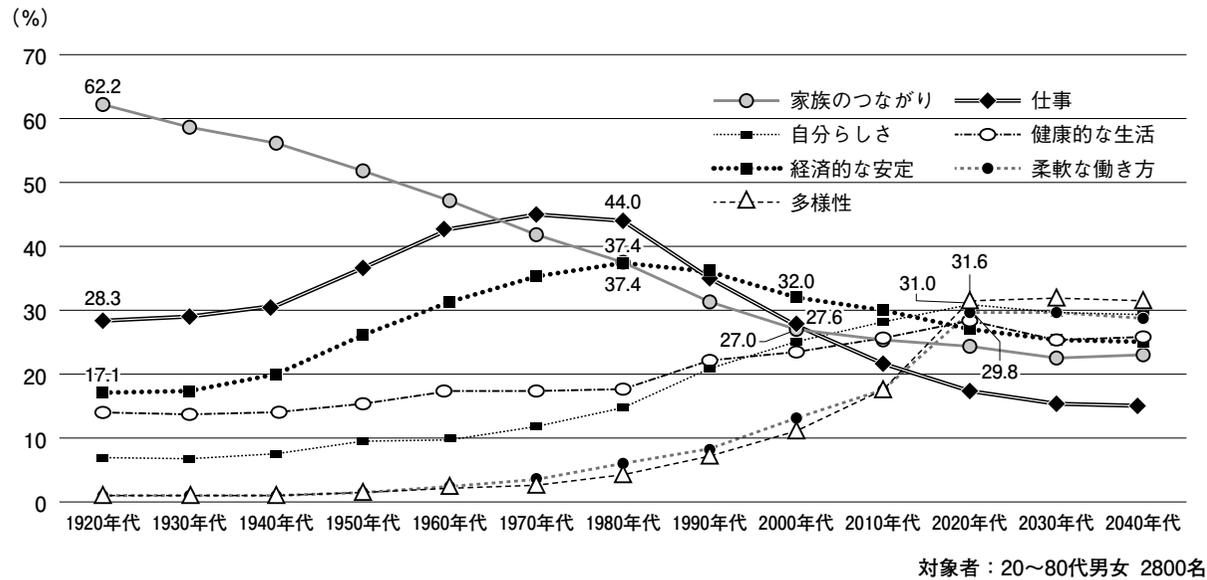
Q. 以下の年代ごとに、日本人全体がどの程度幸せだったかを、あなたの感覚で評価してください。
「とても不幸せ」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、それぞれ何点くらいになると思いますか。



出典：博報堂100年生活者研究所「昭和100年間」の日本人の幸福度や価値観を評価した意識調査

【資料Ⅱ】

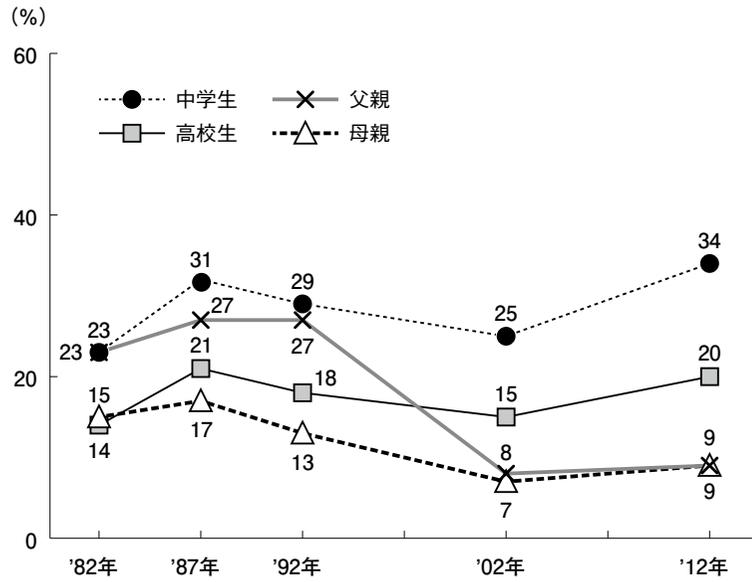
Q. 以下の年代ごとの、日本人が重視していたことを、あなたの感覚でお答えください。
それぞれ、当てはまるものをすべてお選びください。



出典：博報堂100年生活者研究所「昭和100年間」の日本人の幸福度や価値観を評価した意識調査

【資料Ⅲ】

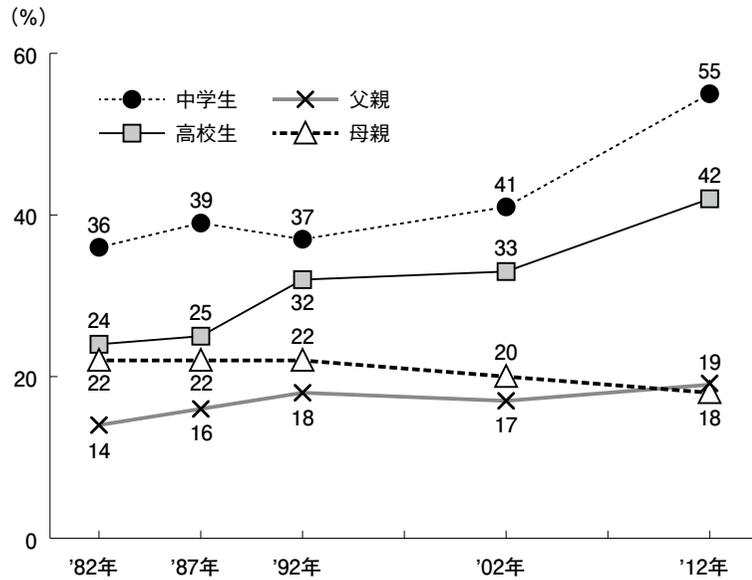
「日本の将来は明るい」に「そう思う」〈中高・父母〉



出典：NHK放送文化研究所「中高生はなぜ“幸福”なのか～「中学生・高校生の生活と意識調査2012」から③～

【資料Ⅳ】

幸福感（「とても幸せだ」）〈中高・父母〉



出典：NHK放送文化研究所「中高生はなぜ“幸福”なのか～「中学生・高校生の生活と意識調査2012」から③～

資料は、裏面に続きます。

【資料V】「ホワイト社会」のAIのまとめ①

岡田斗司夫が提唱する「ホワイト社会」とは、2030年（2040年頃に成立するとされる、清潔感や見た目の美しさが価値基準となる社会を指します。以下にその特徴を簡潔にまとめます。

清潔感の重視：物理的・外見的な清潔さ（衛生的であること、整った容姿）が正義とされ、社会的価値の基準となる。不潔なものや否定的・暴力的な行動（例 悪口、暴力的な表現、差別発言）は排除され、「ミュート」や「見えない化」される。

見た目至上主義：「美しいものは正しい」という価値観が主流に。外見や発言の「ホワイトさ」が重要視され、汚いものや本音を露わにする行為は避けられる。（例 汚い飲食店は流行らず、見た目がきれいな店が「美味しい」と判断される）

女性視点の社会：女性の感性が反映され、共感力や受け入れる姿勢が重視される。少女漫画に見られる特徴（例 主要人物は美しく、悪者やモブは不潔・醜く描かれる）が社会全体に広がる。

「いい人戦略」の必要性：悪口や自虐を避け、ポジティブで清潔な言動が求められる。ネガティブな発言や攻撃的な態度は社会から排除され、良好な関係性を保つための「良い人」であることが生存戦略となる。

監視と共生の社会：SNSや情報化社会の推移により、個人の言動が監視され、倫理的に「正しい」行動が求められる。分配と共生を重視するデフレ経済下で、争いやハラスメントを避ける傾向が強まる。

排除の仕組み：不潔、否定的態度、暴力、誠実でない行動などは「仲間はずれ」にされ、社会的に無視される。特に、コミュニティの雰囲気や乱す行為は避けられ、関係性の維持が優先される。

コロナ禍による加速：「コロナ戦争」により、衛生意識や清潔感への価値観が強化され、ホワイト社会への移行が加速していると考えられる。

【資料VI】「ホワイト社会」のAIのまとめ②

岡田斗司夫氏が提唱する「ホワイト社会」は、現代社会が「清潔さ」「見た目の美しさ」「高い倫理性」「政治的正しさ（ポリティカル・コレクトネス）」を極端に重視する方向へ向かっているという概念です。その特徴は以下の通りです。

「見た目が良いものは正しい」という価値観の浸透：外見が美しく、清潔であること、品行方正であることが重要視されます。内面や本質よりも、表面的な印象が評価の土台となります。

「汚いものは正しくない」という価値観：不潔なもの、みっともない行動、悪口や暴言など、ネガティブな要素は排除されようとします。例えば、物理的な暴力だけでなく、ネット上での言葉の暴力も極端に避けられる傾向にあります。

「表面的ないい人」戦略の重視：他人から「いい人」と誤解されるための戦略が、社会生活を送る上で最適な生存戦略であるとされます。本音を出すよりも、波風を立てず、協調性があり、他人を不快にさせない振る舞いが求められます。

プライベート空間への影響：これまでのビジネス領域だけでなく、プライベートな空間での振る舞いも評価対象となり、清く正しい行動が求められます。

排他的な側面：「良きを受け入れる」という聞こえの良い側面がある一方で、多様性を無視し、表面がホワイトでないものを排除する傾向が強まります。個性的な人物や、見た目がクリーンでないと中身を見てもらうことすら難しくなる可能性があります。

「共感」の重視と競争の希薄化：人と競争したり勝ち負けを決めたりすることに消極的で、自分一人だけが成長するよりも、周囲と同じレベルであることを重視し、共感を大切にしている傾向が強まります。

SNSの影響：SNSの普及により、個人の発言や行動が可視化されやすくなり、炎上などを避けるために「不潔な発言は危険」とみなされる傾向が強まっています。

「コロナ禍」による加速：感染対策などで「清潔さ」が徹底されたことにより、このホワイト社会化の流れが加速したとされています。

一の設問

問一 【資料Ⅰ】についての説明として**適当でないもの**を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 日本人全体の幸福度が最も低いと認識されているのは、1940年代である。
- 2 これまでで2020年代の幸福度と最も近似しているのは、1950年代である。
- 3 日本人全体の幸福度が最も高いと認識されているのは、1980年代である。
- 4 2020年代以降、日本人全体が幸福だと感じる人の割合は徐々に減少することが予想される。

問二 【資料Ⅱ】についての説明として最も**適当なもの**を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 戦前の1940年代以前は、日本人は家族とのつながりだけが重要だった。
- 2 1950年代から1970年代の高度経済成長期にかけて、家族の絆が軽視されるようになった。
- 3 バブル期の始まりの1980年代と崩壊の1990年代は、日本人の仕事への価値観と関連している。
- 4 2020年代のコロナ禍が原因となって、日本人は多様性を重視するようになった。

問三 【資料Ⅲ】についての説明として**適当でないもの**を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 全時代を通して、相対的に楽観的なのが中学生で、悲観的なのが母親である。
- 2 バブルが崩壊した1990年代以降、父親の認識に最も劇的な変化が生じた。
- 3 バブル崩壊の1990年代以降、景気は好転せず、日本の将来を悲観する大人の割合は低い。
- 4 バブル崩壊の1990年代以降、景気が停滞するも、将来は明るいと思う中高生の割合が若干増加している。

問四 【資料Ⅳ】についての説明として最も**適当なもの**を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 父親の幸福度はすべての調査年度において最も低い数値となっている。
- 2 1982年からの30年間で最も幸福感が上昇したのは高校生である。
- 3 1982年から10年ごとに幸福感をたどると、すべての年代が右肩上がりになっている。
- 4 中高生と父母の幸福感は、年を経るにつれて差が開いていつている。

問五 次に示す【資料Ⅴ】と【資料Ⅵ】に関する説明として、共通点はC、相違点はDと、それぞれアルファベットで答えなさい。

- 1 岡田斗司夫が提唱する「ホワイト社会」を、清潔感、見た目の美しさ、高い倫理性等を重視する社会として定義している。
- 2 排除の仕組みとは、具体的に「見えない化」「仲間はずれ」である。
- 3 女性視点や少女漫画的な特徴が、社会全体の価値観に反映される。
- 4 ポジティブで協調的な振る舞いが生存戦略として求められ、波風を立てない態度が重視される。
- 5 ホワイト社会の成立時期には触れておらず、現代社会の進行中の傾向として説明されている。
- 6 ビジネス空間だけでなく、プライベート空間にもホワイト社会の基準は及ぶ。
- 7 競争よりも共感が重視され、個人の成長よりも周囲との調和を優先する価値観が重視される。
- 8 コロナ禍による衛生意識の強化がホワイト社会への移行を加速させた。

設問は、裏面に続きます。

問六 【資料】 全体の内容を踏まえた、【資料Ⅰ】と【資料Ⅳ】の

「幸せ」に対する認識の違いを説明したものととして最も適切なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 ホワイト社会の成立に向かって、日本人全体の幸福度は下がっているが、自分らしさや多様性が重視される社会にあって、中高生を中心とする幸福感は上昇傾向にある。
- 2 バブル崩壊後の「失われた30年」から、日本人の幸福度は下がり続けているが、ホワイト社会の浸透によって、中高生を中心とする幸福感は上昇傾向にある。
- 3 社会のホワイト化の影響から日本人は謙虚になり、結果的に幸せを自慢するのはごく一部で、日本人の大部分は、自分は幸せではないと自己認識するようになった。
- 4 ホワイト社会が成立することは、日本人の本音と建前が分かれ、日本人全体が不幸になると主張する一方、個人的には幸せを実感しており、認識が一貫していないことが分かる。

【二】 次の文章は、渡辺健策「デジタル情報空間の汚染にどう向き合うか」深刻化する誹謗中傷の被害と匿名表現の自由を考える」の一部です。本文は、ネット上の誹謗中傷の被害対策として、投稿者の氏名等を明らかにする発信者情報開示の手続きが、二〇二二年一月より簡易・迅速化されたことをきっかけとして作成されています。これを読んで、後の設問に答えなさい。

デジタル時代における匿名表現の「可能性」と「危険性」とは、どのような性質を持つものなのか。匿名表現の自由について研究している総務省職員の海野敦史氏は、個人の研究として発表した論文で、アメリカの学会における匿名言論の評価について、^B利点と問題点に分けて整理している。前述のように日本の発信者情報開示は、アメリカの学説や法律を参考に制度設計された経緯があるため、先行研究の整理は示唆に富んでいる。海野氏がまとめた匿名言論の利点と問題点を以下に要約した。

(匿名言論の利点)
<p>① 萎縮しないで本音を言いやすくなる 言論の総量増加、思想の自由市場がハッテン^a</p> <p>② 少数意見や内部告発などが可能に 民主主義の過程で貴重な役割を果たす</p> <p>③ 言論に伴って受けるおそれのある報復・脅迫などのリスクから言論者を保護</p> <p>④ ヘンケン^bに基づく理解を防止 実際の表現内容のみで趣旨が理解される</p>
(匿名言論の問題点)
<p>① 思想などが同じ者どうしのフォーラム形成 異なる思想の排除に傾斜しがち</p> <p>② 不誠実な表現活動と虚偽の情報拡散 説明責任なく健全な政治システムの対極に</p> <p>③ ハラスメント・差別など有害行為を助長 マイノリティー集団の議論参画の機会減少</p> <p>④ 違法行為の隠れ蓑^みとして利用されるリスク 名誉毀損などの違法な言論も放置されがち</p> <p>⑤ 内容の妥当性や信頼度を判断するため言論者の経歴・素性を知るのに追加的負担</p>

(海野敦史氏の論文より抜粋要約)

挙げられた「匿名言論の問題点」の多くは、SNSの普及をはじめとする急速なデジタル化に伴って急激に増大し、誹謗中傷をはじめとするさまざまな社会課題として顕在化している。^c それに

比べて「匿名言論の利点」については、学識者の間では論じられていても、一般社会ではそれほど意識されていないように感じる。^d こうしたギャップがある中、問題点ばかりが顕在化していくことは、ネット上の匿名発信の規制を求める意見が社会の中で増えてきてもおかしくない、危うさをはらんでいる。

海外では、実際に匿名表現に対する直接規制が行われている例もあり、表現の自由に対する重大な影響が出ていることが報告されている。

このうち韓国では、ネット上の攻撃的な投稿や誹謗中傷などを抑えるため、2004年からインターネットの選挙掲示板の利用者を対象に、そして2007年からは一般掲示板も対象に、利用者の本人確認を義務付ける「インターネット实名制」が導入された。表現の自由の保障という観点から、規制に対する批判の声が多かったことはもちろんだが、研究者らの分析によると、誹謗中傷などネガティブな表現を含む投稿の抑制効果は部分的・限定的だったのに対し、全体の投稿数は明らかに減少し、実名を義務付ける規制が表現行為を萎縮させる方向に作用したことが報告されている。こうした中で2012年8月に、憲法裁判所(＝最高裁)が規制自体を違憲と判断し、実名制はハイシ^cされた。

また、ロシアでは、ネット上の匿名表現への法規制が政府の言論統制に悪用されていると指摘されている。マレーシアでも、偽情報を発信した者に刑事罰を科す法律が制定され、政権に批判的な主張が抑圧されたと伝えられている。

以上のような弊害も考えると、匿名表現の自由に対する直接規制を行うことは、きわめて慎重に検討しなければならない。しかし、その一方で、匿名表現の自由は、いかなるときでも完全に保障されることを前提にすることもできない。この点について海野氏は、匿名表現の自由の保障は、絶対的なものではなく、憲法十三条の「公共の福祉」に基づく制約を受けると指摘する。そのうえで、「匿名で表出された表現物の内容が名誉毀損等に該当し、他人の基本権に関する法益を著しく害すると認められる場合に、その表現自体が『公共の福祉』に基づく制約を受ける。このとき、当該他人との関係において、民事上又は刑事上、侵害の主体となる表現者を特定する必要性が生じ得ることから、その限りにおいて、匿名性も制約されると解することが合理的である」と述べている。

「公共の福祉」に基づく制約は、どこまで許容されるのか。「匿名者の表現の自由」と「権利侵害を受けた被害者の権利」の比較^注 衡量を個別に判断していく際の基準^Fをどのように定めるかが、重要となる。

注 衡量：はかりにかけて重さや量をはかること。

二の設問

問一 ——線部A「個人の研究として発表した論文」とありますが、ここで海野氏の論文を参照する理由についての説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 海野氏は公的な仕事に加え、個人の研究でアメリカの学説や法律についても学ぶ姿勢から、内容も充実していると推測されるから。
- 2 匿名表現の自由を考えるうえで、日本より先行しているアメリカの学説や法律を参考にすることは示唆に富むことだと考えるから。
- 3 アメリカの学会における匿名の言論をどう評価するかについては、日本よりもアメリカの学説や法律を参考にする必要があるから。
- 4 日本の発信者情報開示はアメリカの事例を参考にしているため、その先行研究を整理した海野氏の論文は大変有益だと考えるから。

問二 ——線部B「利点と問題点」についての説明として適当でないものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 本音を言いやすくなるため、本音に共感した友好的な雰囲気を作り出される。
- 2 組織を健全にする内部告発もできるが、組織に不利益な虚偽も拡散できる。
- 3 発言者は報復から保護される一方、発言を向けられた相手は保護されない。
- 4 公平性を欠く判断ではなく発言内容で判断されるが、発言者の身元を知る負担が生じる。

問三 ——線部C「それ」が指示する内容の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 匿名でのSNSの発言が、誹謗中傷という主張になって現れているということ。
- 2 匿名言論の問題点が、SNSの誹謗中傷などの社会課題として現実化していること。
- 3 匿名言論が問題になればなるほど、誹謗中傷を許さない独裁主義を招くということ。
- 4 急速なデジタル化で、誹謗中傷のためのSNSの利用が問題化しているということ。

問四 ——線部D「一般社会ではそれほど意識されていないように感じる」とありますが、それはどのようなことを言っているのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 匿名言論の利点は学識者の間では議論されているが、一般社会ではあまり意識されていないことから、重要性は高いと言えるとということ。
- 2 匿名言論は誹謗中傷等の問題点も数多くあるが、実は利点も問題点ほど多くはないが存在することから、数の点でギャップがあるということ。
- 3 社会では匿名の誹謗中傷等の課題ばかりが目立ち、社会で規制を求める声が高まる結果、表現の自由に悪影響が生じる危険性があるということ。
- 4 海外では、匿名表現に対する直接規制が政府の言論統制に悪用されていることから、民主主義が失われ、独裁国家を生む原因になるということ。

設問は、裏面に続きます。

問五 ——線部E「匿名表現の自由は、いかなるときでも完全に保障されることを前提にすることもできない」とは、どのようなことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 匿名表現の自由は、他人の名誉などの基本的権利を著しく侵害する場合であっても、表現の自由の一環として常にすべての法律よりも優先されるため、公共の福祉に基づく制約を受けることはないということ。
- 2 匿名表現の自由は、理想的には公共の福祉による制約を受けられることはあるが、現実的には匿名掲示板での加害者の特定は不可能に近いことから、匿名で表出された表現を制限することは大変難しいということ。
- 3 匿名表現の自由は、他人の名誉などの基本的権利を著しく侵害する場合、公共の福祉に基づく制約を受け、加害者特定の必要性から匿名性も制限され得るため、常に完全に保障されるわけではないということ。
- 4 匿名表現の自由は、他人の名誉などの基本的権利と衝突する場合であっても、公共の福祉よりも優先される国民の権利であることから、直接規制が行われることはなく、常に完全な形で保障されるということ。

問六 本文全体の内容を踏まえた——線部F「基準」の具体例として**適当でないもの**を、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 たとえ匿名でも、思いやりをもって情報発信することができたか。
- 2 名誉毀損やプライバシーの侵害で、被害者利益がどれほど深刻に侵害されたか。
- 3 匿名表現が単なる意見表明か、もしくは中傷的・攻撃的・侮辱的か。
- 4 発言の対象が、政治家や有名人などの公的人物か、もしくは一般市民か。

問七 ~~~~~線部a~cのカタカナに相当する漢字を楷書で書きなさい。

- a ハッテン b ヘンケン c ハイシ

三

次の文章は、伊与原新『宙わたる教室』の一節です。優秀な惑星科学の研究者だった藤竹叶は、定時制高校に理科教員として赴任して、科学部を創部しました。科学部の生徒は、年齢も国籍もさまざまな生徒たちで、現在、火星のクレターを再現する実験をしています。藤竹は部員たちの実験を見守っており、以下はそれに続く場面です。これを読んで、後の設問に答えなさい。

彼らを見つめているうちに、ふとあることを思い出した。大学院時代の恩師の言葉だ。

実験てのはね、想定外の結果が出てからが本番だよ――。

A 今自分が目の当たりにしているのは、まさにその「想定外」なのかもしれない。

5 まず、部員たちの変化がそうだ。個々人がそれぞれに成長し、互いの関係性をあらゆる意味で濃く深くしていく。そしてそのことが、研究成果にも大きく影響していく。その度合いは、藤竹の想像を遥かに超えていた。被験者にここまで大きく変わられては、結果を予測するのは困難だ。

10 そして、周囲の変化。要や木内、そして麻衣までもが科学部に関わってくるとは、予想だになかった。彼らが吹かせる風もまた、部と部員たちの進む方向を変えていく。そもそも、なぜ彼らはこの活動にコミットするのか。もしかしたら、極めて個人的なはずの「その気になる」という現象は、何らかの機序でまわりに伝播するのかもしれない。

15 佳純に「そんなの実験じゃない」と看破されたにもかかわらず、まだ部員たちのことを被験者などと呼んでいる。自嘲を浮かべていると、岳人が脚立の上からこちらを見下ろして言った。

20 「何ニヤついてんだよ。やるよ」
 一つの間にか、実験ボックスには再び標的と弾丸がセットされ、滑車の上まで吊り上げられていた。佳純はノートパソコンで加速度計のデータをモニタリングしている。

25 岳人がデジタルカメラの撮影ボタンを押し、槽のてっぺんから伸びるチェーンと発射装置の留め具をつないだ。「よし、いいぞー！」

「いくヨ！ 三、二、一！」
 注10 アンジェラが電磁石のスイッチを切ると、滑車が動き、ドン、という発射音。ビーズクッションの上に落ちた実験ボックスを皆で取り囲む。

「いいねえ。いいのが出来たっばい」岳人が嬉しそうに言った。
 「動画、確かめようヨ」
 取り外したデジタルカメラのまわりに固まり、小さな液晶モニターをのぞき込む部員たちから一人離れて、長嶺が隣へ来た。

35 「これで、いいってことだな」長嶺は確かめるように言う。「その気にさせて、いいってことなんだろう？」

「人間は、その気にさせられてこそ、遠くまで行ける」眼鏡に手をやり、笑顔の部員たちを見つめて答えた。「私は、そう思いません」

40 岳人の声が響いた。

「もう一回、ドライアイスの量増やしてやってみようぜ！」
 その言葉に、小さくうなづく。

G 恩師の言うとおり、実験はこれからが本番だ。

注1 要：藤竹の勤める定時制高校と同じ校舎を使用している全日制高校に通う生徒。科学部との関わりをきっかけに協力するようになる。

注2 木内：定時制高校の英語科教員。

注3 麻衣：定時制高校の生徒。

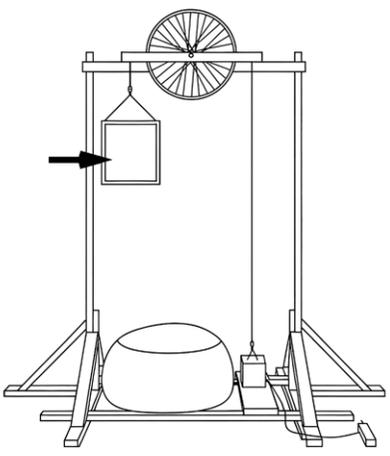
注4 コミットする：関与する。

注5 機序：しくみ。

注6 佳純：科学部員。

注7 岳人：科学部部长。

注8 実験ボックス：科学部で作った、火星の重力や気温を再現する実験装置の一部。(左図矢印を参照)



注9 槽：木材を組んで高く立てた台。

注10 アンジェラ：科学部員。

注11 長嶺：科学部員。

三の設問

問一 ～～～線部 a・b の本文中における意味を表す語句として最も適当なものを、次の中から一つずつ選び、それぞれ番号で答えなさい。

a 看破された

- 1 責められた
- 2 踏破された
- 3 論破された
- 4 見破られた

b 自嘲

- 1 自らをあざげる笑み
- 2 学者を自負した笑み
- 3 自身を謙遜した笑み
- 4 性格を非難する笑み

問二 ——線部 A『今自分が目の当たりになっているのは、まさにその「想定外」なのかもしれない』とありますが、これはどういう状況を指して言っているのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 恩師が言っていた結果を予測できないような未知の価値。
- 2 複数の要因が複雑に作用しあうことで生み出される実験。
- 3 科学部の部員たちの変化と、部員の周りの人たちの変化。
- 4 科学部の部員の成長と、部員を取り巻く生徒たちの成長。

問三 ——線部 B「そのことが、研究成果にも大きく影響してくる」とありますが、それはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 定時制高校の生徒は、何かのきっかけで、人間的に成長して、計り知れない研究成果を生み出すということ。
- 2 科学部の部員たちが科学に興味を持ったことが、学校生活に加えて、研究成果にも影響しているということ。
- 3 科学部の部員たちが互いに仲が良くなったことで、部の研究活動にも前向きになることができたということ。
- 4 科学部の部員たちが成長して関係が成熟したことが、研究成果にも想定外の好影響を与えているということ。

問四 ——線部 C「彼らが吹かせる風もまた、部と部員たちの進む方向を変えていく」とありますが、それはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 科学部の周りの環境の変化から部員も成長でき、助け合いながら部活動に本気になっていくということ。
- 2 科学部内での協力に加え、部外の人たちの働きかけもまた、科学部や部員を良い方向に導くということ。
- 3 科学部を取り巻く人たちが積極的に科学部に関わってくれるおかげで、部は活気的になったということ。
- 4 科学部の内外の人間関係の変化が、部と部員たちの今後の活動方針を変化させる関係があるということ。

問五 ——線部 D「まだ部員たちのことを被験者などと呼んでいる」とありますが、本文全体の内容を踏まえた藤竹の人物像の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 科学への好奇心を育もうと部員を見守る教育者の側面と、実験対象を冷静に観察する科学者の側面がある。
- 2 教員として生徒に対しては礼儀正しい社会人の側面と、校外では個人で研究を進める研究者の側面がある。
- 3 高校教員として生徒を良い方向に導く大人の側面と、科学に対しては純粹に向き合う子どもの側面がある。
- 4 研究に関しては理系的な理性を活用する側面と、表現方法に関しては文系的な感性を駆使する側面がある。

設問は、裏面に続きます。

問六 ——線部Eにおいて、岳人が「嬉しそうに言った」のはなぜですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 部長として人間関係を改善し、装置を制作してきた苦勞が報われたように感じたから。
- 2 定時制高校の科学部の実験が、世界初の成功になるかもしれないと興奮しているから。
- 3 手の込んだ実験装置を自作することで、新たな科学の面白さに気づき始めているから。
- 4 実験装置の製作や部員同士の協力を経た実験で、期待した実験結果が予想されたから。

問七 ——線部F「私は、そう思います」とありますが、それはどういうことですか。本文全体の趣旨を踏まえた説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 人間とは極めて個人的な「その気になる」ことで周囲に良い影響をもたらすため、その気になっても問題ないということ。
- 2 定時制高校の生徒は、たまたま学びの機会に恵まれなかっただけで、教員との出会い次第で、成績は向上するということ。
- 3 人間は誰しも、興味を持ったことに本気で打ち込むことで、希望を持って前向きに生きていけるということ。
- 4 人間には無限の可能性が秘められており、誰かの援助で、その気にさせることができれば、可能性は広がるということ。

問八 ——線部G「恩師の言うとおり、実験はこれからが本番だ」とありますが、藤竹はなぜそう思ったのですか。本文全体の趣旨を踏まえた説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 定時制高校での勤務経験から昔の恩師の言葉に納得し、実験は想定外の結果が出てからが本番だと思ったから。
- 2 定時制高校の教員として、科学部の生徒たちが生む前向きな変化を、より一層見守っていきたいと思ったから。
- 3 大学院の恩師が想定外の結果を重視したように、自分も想定外の変化に注視して、勤務に励もうと思ったから。
- 4 科学部の生徒たちの劇的な成長から、定時制高校では日本初の大いなる成果が生み出されることを直感したから。

問九 本文の内容・構成・表現の説明として、**適当でないもの**を、次の中から二つ選び、それぞれ番号で答えなさい。

- 1 3行目は、藤竹が恩師の言葉を回想していることを表している。
- 2 15行目の「機序」は、理系の研究者である藤竹の人物像が反映されている表現だと言える。
- 3 21行目の「いつの間にか」は、何度も試行錯誤を繰り返してきた科学部の部員たちの手際の良さを表している。
- 4 22行目の後半から30行目では、文末を現在形に統一し、体言止めを用いて、実験の様子をいきいきと描いている。
- 5 27行目の「いくヨ！」等のカタカナ表記は、日本語を母語としない人間の発話であることを示している。
- 6 41行目の「！」には、より良い実験成果を求めて夢中になっている岳人の気持ちが表れている。

四

次の文章は、「安宅」の一節です。源義経は、兄・源頼朝との不仲から、弁慶を含む十一人の家臣と山伏（山で修行する人）に変装して逃げています。頼朝は諸国に閼所を設け、義経を捕えて殺すよう命じました。北陸でも、加賀（現・石川県南部）の大名の富樫が、山伏を取り締まっています。本文は、富樫が変装した義経を呼び止めた場面から始まり、す。これを読んで、後の設問に答えなさい。

（富樫）「いかにこれなる強力留れとこそ」

注1 A

（義経の家臣一同）「すは我が君を怪しむるは、一期の浮沈極まりぬと、皆一同に立ち帰る」

注2 B

（弁慶）「ああ暫く、慌てて事を為損ずな、やあ何とてあの強力は通らぬぞ」

注3

（富樫）「あれは此方より留めて候」

注4

（弁慶）「それは何とて御留め候ぞ」

注5 C

（富樫）「あの強力がちと人に似たると申す者の候程に、さて留めて候よ」

注6

（弁慶）「何と人が人に似たるとは、珍らしからぬ仰せにて候、さて誰に似て候ぞ」

注7 D

（富樫）「判官殿に似たると申す者の候程に、落居の間留めて候」

注8

ひ出な、腹立や、日高くは能登の国まで指さうずと思ひつるに、僅かの笈負うて後に下ればこそ人も怪しむれ、総じてこの程、憎し憎しと思ひつるに、いで物見せてくれんとて、金剛杖をおつ取つて散々に打擲す、通れとこそ」

注9 E

（弁慶）「や、笈に目を懸け給ふは、盗人さうな」

注10

方々は何故に、方々は何故に、かほどいやしき強力に、太刀刀抜き給ふは、目だれ顔の振舞は、臆病の至りかと、十一人の山伏は、打刀抜きかけて、勇みかかれる有様は、如何なる天魔鬼神も、恐れつべうぞ見えたる。

注11

（富樫）「近頃誤りて候、はやはや御通り候へ」

注12 H

注1 強力：山伏の付き人で荷物を運ぶ人。

注2 すは：突然の出来事に驚いて発する声。あつ。

注3 何とて：どうして。

注4 通らぬぞ：こちらに来ないのか。

注5 此方：こちら側。富樫自身を指す。

注6 候程に：おりますので

注7 判官殿：義経。このとき二八歳とされる。

注8 落居の間：はつきりするまでの間。

注9 能登：石川県北部を指す。

注10 笈：荷物を入れて背負う箱型の旅行具。

注11 打擲す：打ちたたく。

注12 盗人さうな：盗賊だな。

注13 目だれ顔の振舞：卑怯者の振る舞い。

注14 天魔鬼神：ここでは悪魔や鬼を指す。

注15 恐れつべうぞ見えたる：恐れをなすほどである。

注16 近頃：はなはだ。大変。

↓ここにシールを貼ってください↓

受験番号

2026年度 須磨学園夙川高等学校 入学試験解答用紙 国語

※		※	※	※	※	※	※
問七		問六	問五	問四	問三	問二	問一
c	a						
b							

(※の欄には、何も記入してはいけません)

二

※	※				※	※
問六	問五				問三	問一
	7	5	3	1		
	8	6	4	2	※	※
					問四	問二

(※の欄には、何も記入してはいけません)

一

※

※

※	※	※	※	※	※	※
問八	問七	問五	問三	問二	問一	
	動 天 地 感 鬼 神					
.		※	※			
		問六	問四			

(※の欄には、何も記入してはいけません)

四

※	※	※	※	※	※
問九	問八	問六	問四	問二	問一
					a
.		※	※	※	b
		問七	問五	問三	

(※の欄には、何も記入してはいけません)

三



2026SHUKS0110

※

※

※
